

vol. 29

THE NEWS LETTER

2014 SUMMER



日本歯科審美学会
Japan Academy of Esthetic Dentistry

巻 頭 言

魅力ある学会に

日本歯科審美学会会長 宮内修平



日本歯科審美学会会員の皆様には、平素より学会活動にご理解を賜り、誠にありがとうございます。

本年(2014年)4月より2年間、会長の大役を拝命しました。錚々たる歴代会長の後に名を連ねるのは身の引き締まる思いです。

開業医からの会長就任は初めてと伺っておりますが、優秀な執行部の先生方とともに、本学会の運営・発展に努力してまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。

さて、本学会は4,000名を超える会員(歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士、企業関係者など)で構成されております。そのうちの多数を占める若手の歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士の方々にとって、より魅力ある学会となることが私の最も希望するところであり、また喫緊の課題と考えております。

その方策のひとつとして、学術大会時などに、若い会員のケースプレゼンテーションの場を設けることを考えております。そこで先輩方のご指導を仰ぎつつ大いに経験を積むことが認定医・認定士取得に繋がっていくはずです。また、学術大会やセミナーでは、より多くの会員が積極的に参加するような、時代に即した魅力あるプログラムを提供してまいります。

本学会は設立当初から任意団体でしたが、世の中の趨勢に伴い、また、社会的責任あるいは信頼の必要性から、昨年の総会で法人化することを決定しました。現在、法人化委員会で準備を進めており、来春には「一般社団法人日本歯科審美学会」として新たな第一歩を踏み出します。

会員であることに誇りと喜びを感じることができる日本歯科審美学会であり続けることを目指して、会員の皆様と一緒に歩んでいきたいと思っております。

第25回 日本歯科審美学会学術大会のご案内

歯科審美臨床と学術のハーモニー

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

生体機能再生・再建学講座歯科保存修復学分野 大会長 吉山昌宏



日本歯科審美学会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。第25回日本歯科審美学会学術大会を仰せつかり、平成26年11月22日(土)・23日(日)の両日、香川県高松市の高松国際ホテルでの開催を見据え、現在準備を進めております。今回の学術大会では「歯科審美 臨床と学術の

ハーモニー」をメインテーマに、一般発表(ポスター発表)をはじめ、特別講演、教育講演(保存・補綴・矯正)、学会長講演に加え、昨年同様臨床セッション、シンポジウム等を企画し、皆様をお迎えできるよう準備を進めております。特に、今大会では執行部のご助言のもと新しい試みとしまして、若手会員によるケースプレゼンテーションなども予定しております。さらに、皆様が望む情報やニーズを少しでも多くご提供できるよう、大会2日間を通し、ランチョンセミナーならびに多くの企業から協賛を得ました展示場を設けておりますので、お立ち寄り下さい。そして初日の夕刻には、会員、参加者、講演者各位の親睦や交流を深めていただくため、同ホテルにて懇親会を開催致しますので、ぜひともお誘いあわせの上、ご参加ください。

大会終了後の11月24日(月・祝)には、風光明媚な香川・高松をお楽しみいただくためのエクスカージョンとしてゴルフ、うどんツアーなどを予定しています。



西谷佳浩実行委員長



高橋 圭準備委員長

また、第25回日本歯科審美学会学術大会は、25回目にして初めての四国開催でございます。地元香川県歯科医師会からも後援をいただいております。

第25回日本歯科審美学会学術大会の詳細につきましては、今後「歯科審美」による会報ならびに大会ホームページによってお知らせいたします。

皆様の御来臨をスタッフ一同心よりお待ちしております。

.....

●開催概要

【メインテーマ】 歯科審美 臨床と学術のハーモニー

【会場】 平成26年11月22日(土)・23日(日)

【会場】 高松国際ホテル

〒760-0080 香川県高松市木太町2191-1

【大会長】 吉山昌宏(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科保存修復学分野)

【実行委員長】 西谷佳浩(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科保存修復学分野)

【準備委員長】 高橋 圭(岡山大学病院 むし歯科)

【大会HP】 <http://www.kokuhoken.jp/jaed25>

【大会事務局】 〒700-8525 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 生体機能再生・再建学講座
歯科保存修復学分野内

Tel: 086-235-6672 Fax: 086-235-6674

E-mail: shinbishika25@yahoo.co.jp

.....

【学術大会プログラム】

●11月22日(土)

特別講演(9:15~10:15)

『Posterior restorative materials : Ceramics or resin?』

Dr. Ricardo M. Carvalho(カナダ)

シンポジウム1(13:15~15:45)

『審美修復におけるOne Day Treatmentの現状』

中村隆志(大阪大)、風間龍之輔(東京医科歯科大)、藤江匠摩(大阪府)

シンポジウム2(13:15~14:30)

『インプラント補綴における審美性の獲得と予後』

南 昌宏(大阪府)、中野 環(大阪大学)

シンポジウム3 (14:30~16:15)

『クラウンマージンと歯周組織』

行田克則(東京都)、坪田健嗣(東京都)、六人部慶彦(大阪府)

臨床セッション (16:00~17:30)

井上裕之(北海道)、北原信也(東京都)、武井典子(東京都・日本
歯科審美学会副会長)

教育講演<補綴領域> (16:30~17:30)

末瀬一彦(大阪歯科大)

- ◆ 総会・表彰式 (10:30~12:00)
- ◆ ランチョンセミナー (12:00~13:00)
- ◆ ポスター掲示 (9:00~17:30)
- ◆ 企業展示 (9:00~17:30)
- ◆ 懇親会/高松国際ホテル (18:00~20:00)

.....

●11月23日(日)

会長講演 (9:00~9:30)

宮内修平(大阪府・日本歯科審美学会会長)

大会長講演 (9:30-10:00)

吉山昌宏(岡山大)

招待講演 (10:15-11:15)

Dr. John Sullivan, Dr. Kim Woohyun

歯科衛生士セッション1 (10:15~11:15)

木戸みどり(香川県)



高松国際ホテル

歯科技工士セッション(10:15~11:15)

樋口鎮央(和田精密株式会社)

教育講演<保存領域>(13:00~14:00)

山田敏元(虎の門病院歯科)

教育講演<矯正領域>(13:00~14:00)

上岡 寛(岡山大)

歯科衛生士セッション2(13:00~14:00)

千田 彰(愛知学院大)、武井典子(東京都・日本歯科審美学会副会長)

アドバンスドセミナー(14:15~16:00)

山口麻衣、酒井麻里

ケースプレゼンテーション(14:15~16:00)

未定

- ◆ ランチョンセミナー(11:30~12:30)
- ◆ ポスター掲示(9:00~16:00)
- ◆ ポスター討論(14:15~15:15)
- ◆ 企業展示(9:00~16:00)

※演題名・講演者は変更されることがあります。



栗林公園

第26回 日本歯科審美学会学術大会のご案内

東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座 大会長 佐藤 亨



2015年11月22日(日)・23日(月・祝)の両日、東京歯科大学水道橋校舎新館(東京都・千代田区)にて開催される、第26回日本歯科審美学会学術大会長を引き受けさせていただくことになりました。私が主宰しております東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座は、本学会とも縁

の深い教室であり、本学会創設者のひとりであります初代会長羽賀通夫先生が開設されました。当時は、事務局も当教室にあり、このたび学術大会をお引き受けするにあたり、その頃のことを思い起こしますと感慨深いものがあります。

皆様のご存じのように、東京歯科大学のメインキャンパスは、2013年9月に東京・水道橋橋に戻ってまいりました。そこで本大会は、新しくなりました血脇記念ホール、東京歯科大学水道橋校舎新館等を会場とする予定です。

これまでの学会開催会場と比較してやや手狭な会場ではありますが、交通の便の良い東京の中心地での開催ということでご容赦ください。なお、プログラムは鋭意編成中で、詳細は後日、学会誌・ホームページ等でお知らせします。まだまだ先のことではありますが、万障お繰り合わせの上、奮ってご参加ください。



東京歯科大学水道橋校舎新館

IFED会長就任挨拶

IFED (国際歯科審美学会) 会長に就任して

President (2014-2015), IFED 日本歯科審美学会前会長 千田 彰



日本歯科審美学会会員の皆様、日頃は本学会の会務運営につきご協力、ご支援頂き有難うございます。

今般、私、標記学会(連盟)の会長に就任(次期会長から昇任)致しました。今後2年間、本学会をお世話することになりました。この学会は、日本歯科審美学会(JAED)がヨーロッパ(EAED)、アメリカ(AAED)歯

科審美学会とともに創設学会となっている国際連盟組織で、1994年に設立されました。この組織の第2回世界大会が1997年に京都で盛大に開催され、日本の歯科界、社会に「審美歯科」を大いにアピールしたことは、皆さんの記憶にも鮮明に残っていることかと思えます。

第1回大会はイタリアのフィレンツェとなりますが、この時は「設立の話し合い」が主なものであったということで、京都の大会が実質第1回の世界大会と考えて良いと思っています。その後世界大会は、ワシントン、ソウル、ベニス、ラスベガス、リオデジャネイロ、ミュンヘン、ケープタウン(来年)と開催され、3年後には20年ぶりに日本に戻り、名古屋で第10回大会が開催されることになりました。また現在の加盟学会は35学会にもなり、大所帯となりました。(www.ifed.org)

私は、あらゆる組織は国際交流を通し、また国際化することによって長足の進歩と発展が果たされると強く信じています。国際的な競争、協力を通して視野を広げ、互いの知識と技術の交換と改良があってこそ各国の組織と会員個々の発展があると信じています。IFEDの使命は、世界中に歯科審美の理念、知識、技術を広げ、人々の健康と幸福に貢献することにあります。決して会員である各国学会組織やその構成員の利益のために活動しているのではないとご理解頂ければ幸いです。もちろんそのためには私たち個々が見識と技術を向上させ、人々に貢献出来れば、私たちもきっと幸せになり、心も豊かにすることができます。

2017年9月21～23日の日程を、皆様のカレンダーに「IFED 名古屋」と記入して頂き、日本では20年ぶりとなる世界大会に参加して、世界の歯科審美、審美歯科の情報を得て頂けますようお願い申し上げます。

アメリカ美容歯科学会報告

第30回 アメリカ美容歯科学会 (AACD) リポート

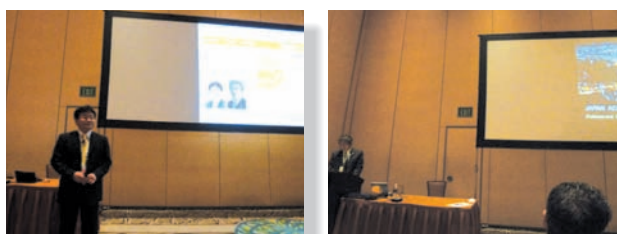
東京都開業 椿 知之

2014年4月29日～5月3日まで、OrlandoのGaylord Palms Resort内のConvention centerで第30回アメリカ美容歯科学会が開催されました。タイトルは“The best in comprehensive cosmetic dentistry” 筆者も参加してまいりましたので、その報告をいたします。

今回は約3,000人の参加がありましたが、本会からは元会長の佐藤 亨先生、前会長の千田 彰先生、常任理事の中村隆先生、富士谷盛興先生と筆者が参加しました。日本からは他に10名ほどの先生方が参加されていたようです。

講演は毎日午前午後に分かれて、それぞれ15～20の演題の中から参加者が選んで出席します。ただし数年前からHPからの事前登録方式になっており、ネームバッヂに印刷されているQRコードで管理され、登録がないとセミナールームに入ることができません。キャンセルがあれば入室できますが、人気の講師は満員になっていることが多く、希望の講演に出席できないこともあります。

初日はメインメンバーを対象としたLeadership Trainingとこれから多くなるであろうメディアに対するMedia Trainingのみでした。2日目の午前中は認定医を対象としたオリエンテーションと試験が行われ、午後から学会のオープニングであるGeneral Sessionが行われました。終了後に場所をUniversal StudioのIslands of Adventureに場所を移してWelcome Receptionが行われました。Universal Studioにあるこのエリアを貸し切りにし、パーティーが開催されたのですが、この間



富士谷先生と佐藤先生の講演

はこのエリアのアトラクションに順番を待つことなく乗り放題で、多くの参加者が楽しんでいました。

3日目の木曜日からは本格的な講演がおこなわれました。General Sessionで行われたハワイ開業の日系人でAACD元会長Dr. Wynn Okuda率いるMatrixx bandのパフォーマンスを皮切りに、午前9時15分からと午後2時半からそれぞれ3時間の講演があります。本会の常任理事である富士谷先生と本会元会長の佐藤先生が「The Latest Esthetic Restorations in MI and Prosthodontic Dentistry」というタイトルで、ご講演されました。

今回の学会で特筆すべきは、AACDで今最も人気があり、毎年参加できない人が続出していたDr. Newton Fahl Jr.のダイレクトボンディングのハンズオンコースが計4回リピートされて行われたことでしょう。これ以外に2回のLectureもあったため、木曜日から土曜日まで1回の休みもなかったこととなります。

最終日の午前中は8時半から、午後は1時半からと前倒しで行われ、学会の最後を飾るGala DinnerがConvention centerのボールルームで7時から開催されました。現AACD会長のDr. Jack Ringerの挨拶に引き続き、認定医(士)とフェローの発表、AACD Awardsの表彰と続きました。夜遅くまで続いたDinner Danceで今回の学会の幕は閉じました。来年は5月6日～9日までサンフランシスコで行われる予定です。

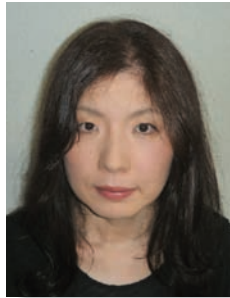


最終日のGala Dinnerにて

セミナー報告

第2回セミナー開催報告

長崎大学病院 田上直美



平成25年12月8日(日)に秋葉原コンベンションホールにて行われた第2回セミナー「デジタルデンティストリーイン歯科審美—デンタルカラーを再考する—」に参加致しました。関連4委員会主催の興味深いセミナーでしたのでご報告申し上げます。

千田 彰前会長、佐藤博信セミナー委員長のご講演後、トータルビューティーカラーアーチストの須恵あ

りさ先生の「色が奏でる不思議な世界～心身に働きかける色たち～」のご講演がありました。このご講演は私達が平素意識しない色感覚に関するもので、筆者はモデルとして色を合わせて頂いたのですが、肩上のあらゆる色の布々をめぐっていくとパーソナルカラーのところで顔色が良くなることを筆者のみならず会場全体が体感できました。次の加藤尚則先生(カスプデンタルサプライ)のご講演「ジルコニア修復のためのカラーマネジメント」では、美しいジルコニア装置及び症例の数々に圧倒されました。また、写真撮影の方法や新たなジルコニアの流れについても教えて頂きました。午後の小池軍平先生(小池歯科医院)のご講演「チェアーサイド型CAD/CAMの到達点」では主にCERECについてご説明頂き、会場のデモ機を触らせて頂く機会も得ました。エキスパートならではのサジェッションは臨床で役立つものばかりでした。締めくくりの北原信也先生(TEAM東京 ノブレストラティブデンタルオフィス)のご講演「審美修復治療とホワイトニングの関係」は、ホワイトニングを中心に、症例全体の審美性を考えた治療についてお話し頂きました。

どの先生のお話もインパクトが強く、会場の先生方が熱心にメモを取られていたのも印象的でした。また参加したいと思えるセミナーでした。



セミナー報告

第5回ホワイトニングアドバンスセミナーに参加して

愛知学院大学歯学部附属病院勤務 山羽京子



平成26年2月9日(日)、メルパルク京都にて開催された第5回ホワイトニングアドバンスセミナーに参加してきました。名古屋では前日朝からの大雪で、明日はどうなることやらと心配していたほどでした。9日当日は下りの新幹線が残雪の影響で少し遅れたくらいだったのを覚えています。当日は熱心な81名もの歯

科衛生士が参加していました。

日本歯科審美学会前会長千田 彰先生の挨拶に続き、前半は日本歯科審美学会副会長の武井典子先生「DHと歯科審美の広がりについて」3つの視点から考えるというご講演でした。第1に見える審美としてプロフェッショナルケアとホームケアの大切さを、第2に見えない審美として文明人のエチケットとしての口臭予防、ツールとしてライオン企業の方から多項目唾液検査システムの紹介もありました。第3に口腔機能の維持向上、生命維持、活力源の強化、生きる楽しみ、QOLの向上にまで繋がるといった幅広い内容でした。歯科審美＝「健口美」は健康的な美しい口元、おいしく食べる、楽しく話す、美しい笑いであるとお話されていました。

後半は理事の田島菜穂子先生「ホワイトニングコーディネーターの次なる視点、白い歯の意味するところ」というご講演でした。白い歯になりたいと思って来院される患者さんの白い歯とはいったいどんな意味を持っているのか、いろいろな視点から考えなくてはいけないという内容でした。人は物語を持って生きているため、術式よりも人を理解し心の中に入っていき事が重要であるとお話されていました。DHとして相手の心の中に入り、人を理解出来るように努めていけたらと思います。また、歯科審美はホワイトニングだけではなく、広い意味で私たちDHがこれから果たさなければならない役割は大きくなっていくと思います。健口美をめざし人々のQOLの向上に少しでも役立ちたいと思います。これからも色々参加し先生方のご指導を受けたいと思います。よろしくお願いいたします。

セミナー報告

第3回セミナー報告「デジタルデンティストリーイン歯科審美」

株式会社カロス 増田長次郎



平成26年2月9日(日)にメルパルク京都にて、時代の潮流であるデジタルをテーマに多くの参加者を集めて開催されました。

今回は、一般に歯科業界においてCAD/CAMをイメージされるであろうジルコニアやセラミックなど各種修復材料について特徴や、実際の

臨床上の注意点などの発表を行いました。

全国のクリニックやラボに既に多くのCAD/CAM装置が導入されており、共通の認識としてまだまだデザインをするオペレーターや最終調整など人的に介入せざるを得ないのが現状であり、また修復材料においてもしかるべき物を使用しないと一般に言われている抗折強度や靱性強度は得られないのも事実で、しかるべき材料の選択は重要であります。

特にジルコニアは各メーカーが注力し新製品が続々と登場しています。今回の発表ではクラレノリタケデンタルから発売された高透光性を有しグラデーションがかかったMLという材料を中心に、レアリング法、プレス法、フルジルコニアの各種手法を用いた実際に臨床に役立つコツを述べました。

今後デジタル化は、我々歯科業界の中で益々加速していくでしょう。特にラボは、CAD/CAM冠が保険診療に導入されるなど過去に類を見ない変革期を迎えています。更にデジタルはCAD/CAMという括りを超えて、明日にでも導入されるであろう口腔内スキャナーによって、補綴・インプラント・矯正など多岐にわたる事は容易に考えられます。

また、チェアサイドとラボサイドの両面において、人的に行わないといけない部分をしっかりと押さえつつ今後注目していきたいと思います。

委員会報告

歯科審美編集委員会

本学会の発展にご尽力いただきました千田 彰前会長から宮内修平先生が会長を引き継がれ、執行部も新体制となりました。宮内会長から私に歯科審美編集委員長の留任のご依頼があり、慎んでお引き受けいたしました。編集委員長として2期目に入りましたが、会員皆様のご協力を得て任務を全うしていきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。なお、編集委員におきましても全員の留任を希望しましたが、1名の先生は編集会議の日程が合わないため、止むを得ずご辞退されました。今期は10名体制で力を合わせて頑張っていきたいと思っております。

さて、お陰様で「歯科審美」第26巻第2号を3月に発行することができました。この号では、原著2編、症例報告(認定医ケースプレゼンテーション)2編、調査報告1編そして特集として2編、合計7編の論文を掲載しております。審美治療を行う際、いずれの論文も参考になる点が多いと思っておりますので、もう一度お読みいただければ幸いです。

第26巻第2号から改訂された投稿規定が適用されております。第26巻第2号にご投稿いただいた論文のほとんどは、旧投稿規定に基づく郵送投稿でしたが、第27巻第1号へご投稿いただいた著者の方々はメール投稿を順守されておりました。この新規投稿システムは論文投稿時の利便性と論文査読の効率化を図ることができますので、今後ともメールでご投稿いただくようよろしくお願いいたします。

第27巻第1号には8編のご投稿を載せました。10名の編集委員で分担して査読を進め、6月13日に編集会議を開催しました。編集会議では各編集委員の査読結果をもとに約4時間を費やして論文内容を詳細に検討しました。その結果、論文作成にかなり不慣れだと思われる著者の方がおられることがわかりました。論文のご投稿、大歓迎であります。論文作成に経験の浅い方は経験豊富な先生のご校閲を頂戴してからご投稿いただくと幸いです。学術雑誌として一定のレベルを保ちながら数多くの



論文を掲載していく所存ですので、ご理解いただきたいと思います。また、この号の特集では「最新のホワイトニング」を企画しておりますのでご期待ください。

「歯科審美」では原著論文はもちろんのこと、症例報告・臨床のヒント等も引き続き重視していきたいと考えております。今後も会員の皆様方から積極的なご投稿をお待ちしております。
(委員長 新海航一)

.....

国際渉外委員会

日本歯科審美学会 (JAED) が組織として加入している IFED (International Federation of Esthetic Dentistry) の第9回大会は、2015年の11月にケープタウン (南アフリカ) で開催されます。その次の2017年の第10回大会開催に、名古屋 (日本) とイスタンブール (トルコ) が立候補し、2月のIFED総会 (シカゴ) において投票が行われました。総会では、国際渉外委員が動画を用いてプレゼンテーションを行い、投票の結果、名古屋での開催が正式に決定しました。2017年9月に名古屋国際会議場で IFED大会を開催予定です。

JAEDは、アメリカ (American Academy of Cosmetic Dentistry, AACD) および韓国歯科審美学会 (KAED) と姉妹協定を結び、演者や論文の交流をすすめています。5月のAACDオーランド大会では、JAEDを代表して佐藤 亨先生 (東京歯科大) と富士谷盛興先生 (愛知学院大) に講演いただきました。また、11月のJAED高松大会には、Dr.Sullivan (AACD元会長) とDr. Kim (KAED代表) に講演いただく予定です。

審美関連の国際学会情報は、JAEDホームページに掲載いたします。よろしくお願いいたします。(委員長 中村隆志)



総会で発言する千田IFED会長 AACDオーランド大会のGalaにて

.....

国内渉外委員会

今期、宮内執行部体制におきまして国内渉外委員会委員長を拝命いたしました。本委員会の委員は、大森かをる、小峰 太、齋藤哲也、須崎 明、永瀬佳奈です。会員の皆様方におかれま

しては何卒よろしくご教示、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

さて、本委員会の主要な活動としましては国内における歯科衛生士学校および歯科技工士学校はじめ医療関係職種の学校に対する「歯科審美学」の啓蒙であります。前執行部(千田前会長・福島委員長)の積極的な取り組みによりまして、国内でもかなり周知されてきた感があります。昨年は全国において歯科衛生士学校29校(うち3校は当方の事情によりキャンセル)、歯科技工士学校は6校におきまして、担当講師の積極的なご協力によりまして目的を達成することができました。要請を受けました学校からもことのほか好評な評価を得ています。関係者の皆様方の心より感謝申し上げます。年々要請していただく学校も増加傾向にありますが、地域的には、北海道および九州エリアからの要請が少ないようです。今期もまた、昨年同様今秋からの出張講義に向けて歯科衛生士学校および歯科技工士学校、さらには歯科に関係ある医療関係職種の学校にも要請をお伺いさせていただき予定です。会員の皆様方には、「こんな学校や組織に歯科審美の正しい知識を教授してはいかがか？」というところがございますら事務局までご一報賜れば幸いです。

また、本委員会は国内における社会的な「歯科審美」の啓蒙活動も必要であり、関連委員会と協調し、「審美的、機能的に美しい歯」の重要性について正しい知識を教授することによって、国民が歯科医院に来院するような施策を講じていかなければなりません。

今後とも会員のみなさがたには格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。 (委員長 末瀬一彦)

.....

社会・保険委員会

平成26-27年度の社会・保険委員会は小峰 太(日本大・補綴)、斎藤隆史(北海道医療大・保存)、照井崇之(東京都開業)、柵木寿男(日本歯科大・保存)の各委員と遠藤 聡 幹事(明海大・補綴)、委員長藤澤(明海大・補綴)で担当させていただきます。前期と同様、次期(平成28年度)の保険収載に向け、関連学会と協力し、医療技術評価提案書の提出を予定いたします。

残念ながら平成26年度の保険改定には本学会から提出(日本補綴歯科学会、日本歯科保存学会、日本接着歯科学会との共同提案)した4件は採択されませんでした。今後とも関連分野からの情報収集に努めたいと思います。

今年度の改定に際し、昨年度末の3月6日(土)に日本歯科医師会館で開催された保険説明会に参加し、新設項目であるCAD/CAM冠等の説明を受けましたが、いまだ混沌とした部分

もあり、今後の疑義解釈等にも注意を払い、適宜情報をお伝え
したいと思います。(委員長 藤澤政紀)

認定医・認定士審議会

認定審議会では、新規および更新申請の書類審査および新規
申請者については書類審査に加えてケースプレゼンテーション
の審査を行っています。認定取得後のフォローアップに関して
も今後の課題としており、広く理解されうる制度の確立を目指
したいと考えております。

以下に、平成25年度に行われました本委員会の報告をさせて
いただきます。

認定審議会の実施状況

1. 平成25年6月7日 平成25年度 第1回認定医・認定士合同審議会
 - 1) 第34期新規認定医書類審査：4名合格、1名保留
 - 2) 第14期新規認定士書類審査：2名合格
 - 3) 認定医更新申請者2名は、書類審査の結果、2名合格
 - 4) 認定士更新申請者4名は、書類審査の結果、4名合格
2. 平成25年7月26日 平成25年度 第2回認定医・認定士合同審議会
 - 1) 第34期新規認定医審査：4名合格
 - 2) 第14期新規認定士審査：2名合格
3. 平成25年11月14日 平成25年度 第3回認定医・認定士合同審議会
 - 1) 第35期新規認定医書類審査：6名合格
 - 2) 認定医更新申請者3名は、書類審査の結果、3名合格
 - 3) 認定士更新申請者1名は、書類審査の結果、1名合格
 - 4) 認定士更新保留者1名は、再審査の結果、1名合格
4. 平成26年1月30日 平成25年度 第4回認定医・認定士合同審議会
 - 1) 第35期新規認定医審査：5名合格、1名保留

今後の予定について

- ・第36期認定医、第15期認定士試験書類申請受付：平成26年
4月30日(火)
- ・書類審査結果通知：平成26年6月23日(月)
- ・症例提示および口頭試問：平成26年8月7日(木)

認定という資格は、申請者全てに認証されるものではなく、
審査の結果であることを認識していただくとともに、多くの会
員が取得されますようお願い申し上げます。

なお、申請に当たりましては本学会のホームページをご参照
頂くか、口腔保健協会日本歯科審美学会事務局までお問い合わせ
をお願ひします。

今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。(委員長 宮崎真至)

セミナー統括部会・セミナー委員会

平成26・27年度セミナー委員会は、学術関連部門担当・佐藤博信先生(福岡歯科大)とセミナー統括部会・真鍋厚史先生(昭和)のもと、下記のメンバーで活動してまいります。

- ・ 歯科医師セミナー長／有田博一(東京都開業)、六人部慶彦(大阪府開業)、齋藤 誠(島根県開業)、北原信也(東京都開業)、山田三良(愛知学院大)、四ツ谷護(東京歯科)
- ・ 歯科技工士セミナー長／齋藤哲也(東京)、西村好美(大阪)、増田長次郎(兵庫)
- ・ 歯科衛生士セミナー長／山羽京子(愛知学院大)、酒井麻里(昭和)、中村映子(埼玉)

セミナー委員会では、歯科審美を啓蒙し、正しい知識を普及させることや会員の資質向上、会員増強に貢献できる情報の提供、歯科審美学の高度な専門知識や技術を持つ認定医、認定士の育成に協力することを目的に『魅力ある学会』とするための新たな形態のセミナーを企画してまいります。

《平成26年度事業予定》

●第1回セミナー(ホワイトニングコーディネーター講習会併催)

【日 時】平成26年9月21日(日)

【会 場】梅田スカイビル・会議室A(大阪市)

【テーマ】「歯科審美におけるチーム医療を考える」

●第25回学術大会における若手会員向けのケースプレの会

【日 時】平成26年11月23日(日)

【会 場】高松国際ホテル(高松市)

これから認定医・認定士取得を目指す若手会員のためのピギナースセミナーです。今後、アクティブな若手会員の掘り起こし、認定医・認定士取得を目標にセミナー委員とのひざとひざを付き合わせたディスカッションなども企画したいと思います。

《平成27年度事業予定》

地方のスタディーグループと歯科審美を通して交流を深める試みとして「スタディーグループ訪問」と名を打って地方での共同セミナー開催を計画しております。私の所にもぜひ来て欲しいと希望される会員の先生がいらっしゃいましたらご連絡ください。

会員の皆様方にはぜひご参加を頂きますようお願い申し上げます。
(委員長 有田博一)

ホワイトニングコーディネーター委員会

ホワイトニングコーディネーターは今年で発足から8年となり、すでに9,000名以上のコーディネーターを輩出、日本歯科審美学会の衛生士会員も急増しています。今年も7月6日に東京、9月21日に大阪、来年1月25日に名古屋でのWC講習会と認定試験の開催が決定しました。

また9月の大阪ではセミナー委員会主催のホワイトニングコーディネーター向けのアドバンスドセミナーを、11月に高松で行われる学術大会でも衛生士セッションを予定しており、ホワイトニングコーディネーターを取得した方のフォローアップができるようになっていきます。

今年度はWC委員のメンバーも新しくなりました。新しいホワイトニングコーディネーター委員をよろしく願います。
(委員長 椿 知之)



.....

歯科技工士部門・歯科技工士セミナー委員会

宮内修平会長のもと新体制となりましたが引き続き歯科技工士部門の担当を拝命致しました。宜しく願います。

歯科技工士部門の活動として、学術大会やセミナーでの歯科技工関連セッションの講師推薦、運営などのお手伝いをさせて頂いております。

学術大会においては、2013年(平成25年)7月21日(日)日本歯科大学生命歯学部富士見ホールにて開催された日本歯科審美学会第24回学術大会での「歯科技工士セッション」の企画・運営の協力をさせて頂き、志田和浩先生による「インプラント補綴における3Dプランニングの有効性」と題して講演して頂きました。

また、セミナー関連では、2013年(平成25年)年度第2回に加藤尚則先生による「ジルコニア修復のためのカラーマネジメント」、第3回では、増田長次郎先生による「デジタルを用いた臨床応用」

と題してそれぞれ講演を頂き、企画、運営の協力を致しました。

今年度の第25回学術大会では、シンポジウムⅠ「審美修復におけるOne Day Treatmentの現状」歯科技工士演者として藤江匠摩先生を推薦させて頂きシンポジウムの成功を期待しているところです。また、セミナーに関しては、斉藤哲也常任理事が歯科技工士セミナー長、西村好美理事、増田長次郎理事らが委員として担当しますので連携を取りながら歯科技工士関連のお役に立てればと思っております。（副会長 齊木好太郎）

.....

歯科衛生士部門

各種セミナー、日本歯科審美学会学術大会参加への誘い

平成26年7月6日(日)鶴見大学記念館にて第31回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験が開催されます。この回は早々に定員に達したため受付が終了しましたが、平成26年9月21日(日)大阪梅田スカイビルステラホールで開催される第32回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験と、平成27年1月25日(日)愛知学院大学楠元キャンパスで開催される第33回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験はまだ受付されていますのでお早めにお申し込みください。

また、大阪で開催される第32回ホワイトニングコーディネーター講習会と同じ会場にて、第1回歯科審美セミナー&ホワイトニングアドバンスセミナーが合同開催されます。「歯科審美におけるチーム医療を考える」をテーマに、ホワイトニング、歯周治療におけるチーム医療、ある歯科医院でのチーム医療の取り組みなど内容盛りだくさんです。ホワイトニングコーディネーター資格更新や認定士取得、更新のための講習会でもあります。

平成26年11月22日(土)・23日(日)香川県高松市高松国際ホテルにて第25回日本歯科審美学会学術大会・総会が開催されます。歯科衛生士セッション、ランチョンセミナー、企業展示、懇親会など色々な企画が予定されています。是非奮ってご参加ください。（委員 山羽京子）

.....

法人化委員会

日本歯科審美学会の一般社団法人化

日本歯科審美学会は、会員のみなさまの絶大なるご協力によりまして、会員数の飛躍的増加、事業の拡大や充実化など着実に発展しております。それに伴い、社会に対する責任も重大になってきており、本学会を任意団体から法人化してその責務を明確にすることが、昨年の第24回本学会学術大会(於 日本歯科大学)時の総会で決議されました。そのとき、法人化のために検

討すべき種々の案件を扱う委員会として、法人化委員会の設置が同時に認められました。

メンバーは(敬称略)、宮内修平(会長)、奈良陽一郎(副会長、会則検討委員会委員長)、末瀬一彦、齊木好太郎、武井典子(以上、副会長)、千田 彰(前会長)、大槻昌幸(総務)、日野年澄(財務)、大森かをる(会則検討委員会委員、前会則検討委員会委員長)、福島正義(理事)、若林一道(会長幹事)、そして富士谷盛興(委員長)の12名です。

現在、司法書士、税理士の先生のご指導を仰ぎながら、工程表に則り定款作成など法人化に向けいろいろと組織を整備しています。定款案につきましては、総会前に会員のみなさまに公表し広くご意見を伺う予定です。そして、本年11月の第25回大会時の総会において定款案のご承認を頂き、その後法人設立に向け粛々と手続きを行うべく準備を進めています。法人に移行後も、種々の規則、施行細則の修正や財産の管理など、関連する委員会と共に検討すべき事項は山積しております。会員のみなさまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

(委員長 富士谷盛興)

.....

倫理委員会

倫理委員会は、日本歯科審美学会の会員が行う研究、教育、社会活動等について、審議が必要とされた事項につき、医学的、倫理的な観点から審議ならびに審査を適切に行うことを目的としています。また、倫理審査委員会を持たない機関に所属する学会員からの、学会誌への投稿論文や学術大会における発表論文に対しても対応いたします。今期の委員会構成は山本一世(委員長・大阪歯科大)、片山 直(明海大)、越野 寿(北海道医療大)、山口佳男(日本歯科大学東京短期大)、吉川一志(幹事・大阪歯科大)です。どうぞよろしく願いいたします。

(委員長 山本一世)

.....

表彰選考委員会

今期、宮内執行部体制におきまして表彰選考委員長を拝命いたしました。本委員会の委員は、宮内会長、奈良副会長、齊木副会長、武井副会長、新海編集委員長です。会員の皆様方におかれましては何卒よろしくご教示、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

さて、本委員会は日本歯科審美学会において学会の進歩、発展に寄与し、歯科審美学領域において業績があったと認められるものを選考し、推薦するものであります。表彰の種類としては、

学会功労賞、優秀論文賞、優秀発表賞であり、規程、資格に基づき、推薦者されたものに対して慎重、公平に審議し、各賞の受賞候補者として推薦するものであります。

学会功労賞につきましては、毎年適切な先達を推薦していただき、委員会においてもスムーズに審議させていただいていますが、優勝論文賞に対しましては、「歯科審美」に投稿される論文が少なく、なかなか審議の対象とはなりません。編集委員会でも大変ご苦労されているところではございますが、会員の皆様方におかれましては、学会の最大の活動領域としての学会誌の充実のためにご尽力、ご協力を賜りたいと存じます。学会誌には、オリジナリティーのある研究発表をする場でもありますが、特に歯科審美領域におきましては、日頃のご自身の臨床を広く関係者に啓蒙する最良の場でもあります。ご自身の臨床レベルを高めるためにも、2年に1度くらいは学会誌「歯科審美」を利用させていただきたいと存じます。優秀発表賞につきましては、毎年度の学術大会でポスター発表されたなかから役員の投票によって選抜するものですが、多くの貴重なポスターが発表されているにも関わらず、役員の投票が少ないことが気になります。役員の皆様方には与えられた責務として、会員の貴重な発表に対して敬意を表していただきたいと存じます。

今後とも会員のみなさがたには格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。 (委員長 末瀬一彦)

.....

表彰委員会

平成26年4月1日付で 宮内修平新会長のもと、表彰委員会では新人委員6名(佐藤 孝、大槻昌幸、香川正之、桑原 栄、福島正義、脇 智典)が委員会事業に務めることとなりました。

本委員会は、会則第6章“事業”の第26章に明記された「表彰(学会功労賞、優秀論文賞、優秀発表賞)を行うこと」であります。本委員会の目的は「本会の進歩・発展に寄与し、歯科審美学領域において業績があったと認められる者を表彰すること」と明記されております。

そこでまず本年度の事業といたしましては、前委員長の奈良陽一郎先生の後を引き継ぎまして、平成25年度日本歯科審美学会優秀論文賞候補の推薦・募集を、平成26年5月30日をもって締め切りといたしました。今後、厳粛な選考がなされ受賞者が発表される予定です。

また平成25年度日本歯科審美学会学会功労賞につきましては、ニュースレター28巻でご報告しましたが、平成25年度日本歯科審美学会総会(平成25年7月20日)にて長岡英一先生、松尾通先生両名に賞状が授与されました。

今後も、会員の皆様からの各賞に対する御意見、御推薦、御応募をお待ちしております。 (委員長 佐藤 孝)

会則検討委員会

平成26年4月1日付にて、宮内修平会長をキャプテンとする新しい日本歯科審美学会が船出をいたしました。出港に際し、8名のメンバー(大槻昌幸、大森かをる、齊木好太郎、武井典子、奈良陽一郎、富士谷盛興、古地美佳、柵木寿男)が、本学会の基本的ルールを司る会則検討委員会チームとして委嘱編成されました。

皆様もご承知のとおり、昨年度の総会において承認がなされました本学会の“一般社団法人化”は、現在、定款(案)の最終的な策定が図られ、11月22日(土)・23日(日)開催の第25回学術大会中に執り行われる本年度総会にて、当該定款(案)が上程されます。会員各位によって信認が得られた場合には、本年中に“一般社団法人化”に向けた設立登記申請をはじめとする各種手続きが開始されることとなります。

これを受け、本委員会には、会員の皆様は無論のこと、患者・国民・社会にも納得いただける新しい会則の熟慮検討が求められます。私共メンバーは冷静に、また同時に情熱を傾けてことに当たるよう努めますので、宜しく願い申し上げます。

(委員長 奈良陽一郎)

ホームページ・ニュースレター委員会

本年度のホームページ・ニュースレター委員会(HP・NLと略す)は、星野睦代先生(東京都開業)、若林一道先生(大阪大)、脇智典先生(東京都開業)、渡辺圭吾先生(北海道開業)、寺田典絵先生(認定歯科衛生士)の各委員が担当致します。

HPでは主として、一般の皆様には「審美歯科とは何か」という啓蒙活動や認定医のご紹介を、会員の皆様には学術大会やセミナーの最新情報や認定医及び認定士申請の方法、国内外の関連学会の情報等を表示しておりますので、是非www.jdshinbi.net/までアクセス頂ければと存じます。NLは年2回発行し、紙媒体による学会情報、委員会報告、セミナー参加報告、国内外の学会報告、トピックスなど見応えのある内容になるように誠意努力しております。会員の皆様を読み終えた後ご待合室で活用いただけるように、季節に合わせた鮮やかな表紙を採用しております。

HP・NLを更に充実させていくために、会員の皆様からのご意見・ご投稿を募集しております。積極的なご協力をお願い致します。

(委員長 橋場千織)

会員数・認定医・認定士数・WC数 (平成26年5月23日現在)

【会員数/4,225名(賛助会員を含む)】

A会員(歯科医師など)/2,567名

B会員(歯科技工士、歯科衛生士など)/1,629名

賛助会員/29社

【認定医数/128名】

【歯科技工士認定士数/33名】

【歯科衛生士認定士数/28名】

【ホワイトニングコーディネーター数/3,783名】

会 員/871名

非会員/2,912名

会務および各種委員会組織 (平成26年4月1日~平成28年3月31日)

会 長 宮内修平	総務担当 大槻昌幸
副会長 奈良陽一郎、末瀬一彦、齊木好太郎	財務担当 日野年澄
武井典子	法人化担当 富士谷盛興
前会長 千田 彰(任期1年)	幹 事 若林一道
監 事 寺田善博、田上順次	第25回大会長 吉山昌宏
顧問 黒田康子、桑田正博、長岡英一	第26回大会長 佐藤 亨
久光 久、松尾 通	

部 門	部 会	委員会	委 員
学術関連部門 (佐藤博信)	セミナー統括部会 (真鍋厚史)	セミナー委員会	◎有田博一、北原信也、齋藤 誠、六人部慶彦 (理事) (理事) (理事) (理事) 山田三良、四ツ谷謙 ◎山羽羽子、酒井麻里、中村映子 (理事) (理事) (理事) (理事) ◎齋藤哲也、西村好美、増田長次郎 (理事) (理事) (理事) (理事)
		ホワイトニング コーディネーター 委員会	◎椿 知之、石川明子、稲垣美穂子、大森かをる 河合利浩、栗山みゆき、高田恒彦、坪田健嗣 古谷彰伸、星野隆代、山口麻衣 (理事) (理事) (理事) (理事)
	認定制度運営部会 (宮崎真至)	認定医審議会	◎宮崎真至、石川明子、香川正之、高田恒彦 坪田健嗣、友田篤臣、古谷彰伸
認定士審議会		◎宮崎真至、笠原文夏、鍛冶田忠彦、木村健二 小峰 太、中村映子	
広報・編集部門 (新海航一)	「歯科審美」 編集委員会	◎新海航一、井上裕之、遠藤敏哉、金子 潤 齋藤 功、永留初實、濱野 徹、橋本寿男 森 和美、鈴木雅也 (理事) (理事) (理事) (理事)	
		ホームページ・ ニュースレター 委員会	◎橋場千織、寺田典絵、星野隆代、若林一道 脇 智典、渡部圭吾
国内外交流部門 (中村隆志)	国際渉外委員会	◎中村隆志、田上直美、林美加子、富士谷盛興 若林一道、脇 智典	
		◎末瀬一彦、大森かをる、小峰 太、齋藤哲也 須崎 明、永瀬佳奈	
	国内渉外委員会	◎藤澤政紀、小峰 太、斎藤隆史、照井崇之 橋本寿男、遠藤 聡 (理事) (理事) (理事) (理事)	
社会・保険委員会			
総務 (大槻昌幸)		倫理委員会	◎山本一世、片山 直、越野 寿、山口佳男 吉川一志 (理事) (理事)
		会則検討委員会	◎奈良陽一郎、大槻昌幸、大森かをる、齊木好太郎 武井典子、富士谷盛興、古地美佳、橋本寿男 (理事) (理事) (理事) (理事)
		表彰委員会	◎佐藤 孝 ◎大槻昌幸、香川正之、桑原 栄 福島正義、脇 智典
		表彰選考委員会	◎末瀬一彦、宮内修平、奈良陽一郎、齊木好太郎 武井典子、新海航一 (理事) (理事) (理事) (理事)

アジア歯科審美学会(AAAD) 前会長 久光 久 ()内は総括者
日本歯科審美学会代表 田上直美 ◎印:委員長 ○印:副委員長
国際歯科審美学会(IFED) President 千田 彰
日本歯科審美学会代表 中村隆志

トピックス

チェアサイドでできるメタルフリークラウン

井荻歯科医院院長 高橋英登



臨床医の多くは、複数の歯冠修復材料選択肢を有しながらも、健康保険制度の足枷によりメタルの歯冠修復を行わざるを得ないのが現状である。白い審美性の高い修復物の説明を行おうとすると単に歯科医師の「儲け」のためと受け取られがちである。

ダイレクトクラウン本体(小臼歯用)

この度スリーエムヘルスケア株式会社より発売された3M™ ESPE™ダイレクトクラウン(以下ダイレクトクラウンと略す)は保険診療と高額な自由診療のギャップを埋めることのできる新世代の審美的歯冠修復物である。

患者が求めているのは、少し高くても審美性に優れ安全な材料を使った良質な歯科治療である。そのような潜在的なニーズをいかし、相応の収益を確保し、歯科医院経営を安定させるためにはダイレクトクラウンは大変有効な手段となるであろう。

ダイレクトクラウンの特徴は次の4つである。

- 1) One Dayトリートメントが可能でリーズナブルな材料
- 2) チェアサイドでカスタマイズするハイブリッド材料
- 3) メタルクラウン代替材料
- 4) コスト削減材料

今回は紙面の都合上詳細な説明は省くが、ダイレクトクラウンは白い歯を望む患者への福音となり、審美的な修復物の新しい選択肢として、医院経営上のメリットも充分のある診療システム構築をなし得ると思われる。

【ダイレクトクラウンの製作と装着の手順】



支台歯形成



トリミング



マージン圧接・咬合面形態付与 レジンセメントにて装着中
(参考文献) Quint DENTAL AD Chronicle, P144-146, 2014.

賛助会員一覧

相田化学工業株式会社

相田化学工業株式会社
〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2
Tel: 042-366-1201
<http://www.aida-j.jp>

石福金属興業株式会社

石福金属興業株式会社
〒101-8654 東京都千代田区内神田3-20-7
Tel: 03-3252-8471
<http://www.ishifuku.co.jp>

医歯薬出版株式会社

医歯薬出版株式会社
〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
Tel: 03-5395-7630
<http://www.ishiyaku.co.jp>



Ivoclar Vivadent株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24
Tel: 03-6801-1301
<http://www.ivoclarvivadent.jp>



ウルトラデントジャパン株式会社
〒151-0071 東京都渋谷区本町1-7-5
初台村上ビル4F
Tel: 03-5365-1760
<http://www.ultradentjapan.com>



株式会社エイコー
〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10
Tel: 03-3834-5777
<http://www.morimura-jpn.co.jp/>

長田電機工業株式会社

長田電機工業株式会社
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5
Tel: 03-3492-7651
<http://www.osada-electric.co.jp>



クインテッセンス出版株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-6
クイントハウスビル
Tel: 03-5842-2270
<http://www.quint-j.co.jp/>



グラクソ・スミスクライン株式会社
〒151-8566 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-6-15
GSKビル別館8F
Tel: 03-5786-5012
<http://glaxosmithkline.co.jp>

クラレノリタケデンタル株式会社

クラレノリタケデンタル株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3
大手センタービル
Tel (フリーダイヤル): 0120-330922
<http://www.kuraraynoritake.jp/>

サンメディカル株式会社

サンメディカル株式会社
〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2
Tel: 077-582-9981
<http://www.sunmedical.co.jp>



株式会社ジーシー
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14
Tel (お客様窓口): 0120-416480
<http://www.gcdental.co.jp/>



株式会社松風
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11
Tel: 075-561-1112
<http://www.shofu.co.jp/>



シロナデンタルシステムズ株式会社
〒104-0061 東京都中央区銀座8-21-1
住友不動産汐留浜離宮ビル5F
Tel: 03-5148-7895
<http://www.sirona.co.jp>

3M ESPE

スリーエムヘルスケア株式会社
〒141-8684 東京都品川区北品川16-7-29
Tel (フリーダイヤル): 0120-332329
<http://www.mmm.co.jp/hc/dental/index.html>



デンツプライIH株式会社
〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10
麻布偕成ビル5F
Tel: 03-5575-5205
<http://www.dentsplyimplants.jp>



デンツプライ三金株式会社
〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10

Tel: 03-5114-1001
<http://www.dentsply-sankin.com>



株式会社東京技研
〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13

Tel: 03-3703-5581
<http://www.tokyogiken.com/>



株式会社トクヤマデンタル
〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9
イトーピア清洲橋通ビル7F
Tel: 03-3835-2261
<http://www.tokuyama-dental.co.jp>



株式会社ニッシン
〒604-0847 京都市中京区烏丸通二条下ル
秋野々町513
Tel: 075-257-7255
<http://nissin-dental.jp>



白水貿易株式会社
〒532-0033 大阪市淀川区新高1-1-15

Tel: 06-6396-4400
<http://www.hakusui-trading.co.jp/>



パナソニックヘルスケア株式会社
〒105-8433 東京都港区西新橋2-38-5
西新橋MFビル
Tel: 03-5408-7290
<http://panasonic.co.jp/hcc/phc/>



株式会社ハーマンズ
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-10-10
若葉西ビル4F
Tel: 03-3770-0863
<http://www.hermans1984.co.jp/>



プランネットワークス株式会社
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14
宝ビル3階
Tel: 03-5452-4188
<http://www.dentwave.com>



ペントロン ジャパン株式会社
〒140-0014 東京都品川区大井4-13-17
レ・ジュ大井町6F
Tel: 03-5746-0316
<http://www.j-pentron.com/>



株式会社茂久田商会
〒650-0047 神戸市中央区港島南町4-7-5
Tel: 078-303-8241
<http://www.mokuda.co.jp/>



株式会社モモセ歯科商会
〒543-8691 大阪市天王寺区南河堀町6-35
Tel: 06-6773-3333
<http://www.momose-dm.co.jp>



株式会社モリタ
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18
Tel: 06-6380-2525
<http://www.dental-plaza.com>



株式会社モリムラ
〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10
Tel: 03-3836-1871
<http://www.morimura-jpn.co.jp/>



株式会社ヨシダ
〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9
Tel: 03-3845-2971
<http://www.yoshida-dental.co.jp>

株式会社SCIZ

Esthefine Jet Set-4

エステファイン Jet Set-4



長期プロビジョナル レストレーションを考慮し、
耐久性、耐摩耗性、審美性に優れた即時重合レジン



修復部位: 112 ミディアム、ライトインサイズによる2層構造テクニック
写真提供: 原宿デンタルオフィス 山崎 長郎 先生



硬化時間を約1分短縮

ファスト リキッド 新発売

パウダー	標準価格 (税別)	リキッド	標準価格 (税別)
<input type="checkbox"/> 45gボトル	¥2,500	<input type="checkbox"/> 118mL ボトル	¥2,900
<input type="checkbox"/> 100gボトル	¥3,100	<input type="checkbox"/> 236mL ボトル	¥3,550
<input type="checkbox"/> 250gボトル	¥5,900	ファスト リキッド	
<input type="checkbox"/> 454gボトル	¥8,500	<input type="checkbox"/> 118mL ボトル	¥2,900
		<input type="checkbox"/> 236mL ボトル	¥3,550

エステファイン Jet Set-4 管理医療機器 歯科材料 3
義歯床材料 歯科汎用アクリル系レジン(70916010) 認証番号:226AFBZX00006000号

**プロビジョナルクラウンのリマージンや
ウォッシュに適した即時重合レジン**

Esthefine Jet Tooth Shade

エステファイン Tooth Shade

パウダー	100gボトル	----	¥3,100
リキッド	118mL ボトル	---	¥2,900
	236mL ボトル	---	¥3,550



エステファイン Jet Set-4 管理医療機器 歯科材料 3
義歯床材料 歯科汎用アクリル系レジン(70916010) 認証番号:226AFBZX00007000号

製造元: ラングデンタル社(アメリカ合衆国) (Lang Dental Manufacturing Co., Inc.)

製造販売元: **ペントロン ジャパン株式会社**

〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17 レ・ジュ大井町 5F・6F
TEL.03-5746-0316 FAX.03-5746-0320

かわいいバルブ入り
ホームホワイトニング材

持ち運びに便利！
使い方簡単！

爽やかな
ミントフレーバー



Opalescence[®]

Oh!!

オパールエッセンス 10% Oh! で
Oh! it's Easy!

詳しい使用方法は
Youtubeにて動画
でご覧頂けます。



実物大

販売名:オパールエッセンス10% / 一般的名称:医薬品含有歯科用歯面清掃補助材 /
高度管理医療機器 / 医療機器承認番号:21800BZG10006000 / 冷蔵保存

ULTRADENT
JAPAN 株式会社

0120-060-751 <http://www.ultradentjapan.com>

本社 〒151-0071 東京都渋谷区本町1-7-5 初台村上ビル4F
TEL (03) 5365-1760 FAX (03) 5365-1759
大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原2-14-4 MF新大阪ビル4F
TEL (06) 6151-3251 FAX (06) 6151-3252
第一種医療機器製造販売業 許可番号:1361X10086



この1本で 7つの用途に使える

スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ

多種多様なプライマーの在庫管理も複雑なプライマー処理も不要。
これ1本でワンステップ処理できるので、
テクニカルエラーの発生リスクを大幅に軽減できます。



この1滴で



コンポジットレジン
修復時の接着材



ポーセレンリペア
時の前処理剤



コンポジットレジン
リペア時の前処理剤



知覚過敏抑制材



窩洞・支台歯の
シーリング材



小窩裂溝填塞時
の歯面処理剤



ポーセレンラミネート
ベニアの前処理剤

スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ イントロキット

歯科用象牙質接着材・歯科セラミックス用接着材料・歯科金属用接着材料・歯科用知覚過敏抑制材料
内容 ●ボトル(5mL) 1本 ●デイスポーザブル アプリケーターブラシ(XSサイズ) 50本
●デイスポーザブル混和血 48枚
製品番号 41254 希望医院価格 ¥15,000 (本体価格)

スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ ユニドースタイプ<100本入り>

歯科用象牙質接着材・歯科セラミックス用接着材料・歯科金属用接着材料・歯科用知覚過敏抑制材料
内容 ●ユニドース 100本 (11mL)
製品番号 41256 希望医院価格 ¥12,000 (本体価格)

イントロキット



ユニドースタイプ



販売名:スコッチボンド ユニバーサル アドヒーシブ 認証番号:224AKBZX00054000
●3M、ESPE、スコッチボンドは3M社またはその関連会社の商標です。

☆ホームページで7つの症例をご紹介します!

新しい情報は... **Let's Access!**
3M ESPE 歯科用製品ホームページ

スコッチボンド ユニバーサル

<http://www.mmm.co.jp/hc/dental/>

スリーエム ヘルスケア株式会社
歯科用製品事業部

3M ESPE

当事業部取扱製品のお問い合わせは
3M ESPE コールセンター

0120-332-329

※受付時間/9:00~17:00 月~金(土日祝を除く)



JAPAN ACADEMY OF ESTHETIC DENTISTRY

発行人／宮内 修平
編集／日本歯科審美学会
ホームページ・ニュースレター委員会
印刷／三宝印刷株式会社

日本歯科審美学会
www.jdshinbi.net/